

美しい山・川・海  
人が躍動する 交流と共生のまち

# ふるさと 香美

## 今月号の主な内容

- ・平成 20 年度決算報告 … P. 2 ~ 5
- ・行政トピックス … P. 6 ~ 13
  - ・副町長就任
  - ・美方郡消防操法大会
  - ・役場建設課からのお知らせ
  - ・けんこう広場 ・香住ガニまつり
  - ・第 5 回香美町子牛品評会前期の部 ほか
- ・まちの出来事 … P.14 ~ 15
- ・今昔物語 … P.16  
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)



【写真】

**がんばって走ってね!**

**第 12 回村岡ダブルフルウルトラ  
ランニング (村岡区)**

全国各地から過去最多となる 891 人(エントリー 945 人)が参加し、9 月 27 日、第 12 回を数える日本有数の山岳マラソン「村岡ダブルフルウルトラランニング」が行われました。

耀山口のチェックポイントでは、ランナーに対し、子どもたちが大きな声援とともにあめ玉を配っていました。

(大会結果は 9 ページに掲載)

**香美町広報  
平成 21 年 10 月号  
(第 55 号)**

# 10

# 歳出総額 205億2836万円のまちづくり

## 平成 20 年度決算まとまる

平成 20 年度一般会計および 12 特別会計歳入歳出決算（公立香住病院と上水道の企業会計を除く）の認定について、9 月定例議会に提案し承認されました。一般会計と 12 特別会計を合わせた決算額は、歳入総額が 206 億 6,168 万円、歳出総額が 205 億 2,836 万円。歳入から歳出を引いた額は、1 億 3,332 万円の黒字となりました。

### 会計 歳入

### 総額 127 億 9,688 万円

歳入総額 127 億 9,688 万円（対前年度 3 億 2,048 万円増）、歳出総額 125 億 1,781 万円（対前年度 4 億 5,015 万円増）で、2 億 7,908 万円の黒字でした。

これから平成 21 年度に繰り越す金額 9,697 万円を差し引いた実質の黒字額は、1 億 8,211 万円となります。

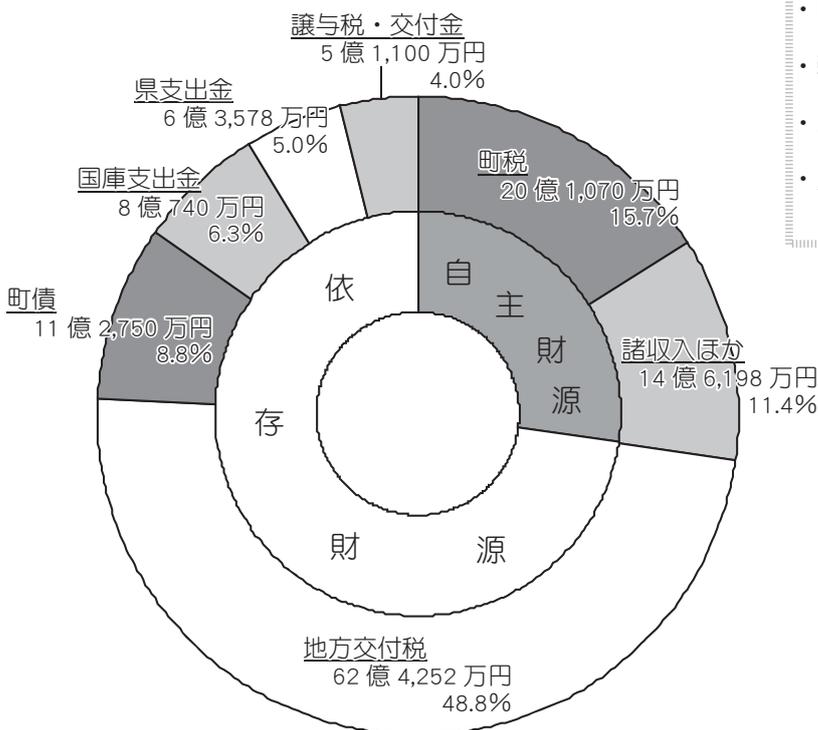
歳入総額のうち、町税などの自主財源である収入は 34 億 7,268 万円で、全体の 27.1%。残りの 93 億 2,420 万円、72.9%は依存財源で、国、県からの交付金、補助金や借入金などです。

自主財源のうち、歳入全体の 15.7%を占めるのが町民の皆さんに納めていただいた町税で、20 億 1,070 万円となっています。

一方、依存財源で最も多いのは、全体の 48.8%を占める地方交付税で、62 億 4,252 万円です。

### 町民 1 人あたり税負担 93,345 円

<b>町民税</b> 37,230 円 	<b>固定資産税</b> 49,291 円 	<b>軽自動車税</b> 2,432 円 
<b>たばこ税</b> 4,392 円 	※入湯税を除く ※町民 1 人当たりの計算は、平成 21 年 3 月末日現在の人口 21,431 人を基にしています。	



#### 【町税内訳】

- 町民税 7 億 9,787 万円
- 固定資産税 10 億 5,635 万円
- 軽自動車税 5,213 万円
- たばこ税 9,412 万円
- 入湯税 1,023 万円

#### 【諸収入ほか内訳】

- 諸収入 4 億 1,770 万円
- 繰入金 4 億 7,884 万円
- 使用料・手数料 2 億 3,727 万円
- 繰越金 1 億 1,875 万円
- 分担金・負担金 8,190 万円
- 財産収入 8,701 万円
- 寄附金 4,051 万円

#### <用語の解説>

##### ●町税

町民税や固定資産税など、町民の皆さんに納めていただいた税金です。

##### ●地方交付税

町の財政状況に応じて国から交付されたお金です。

##### ●町債

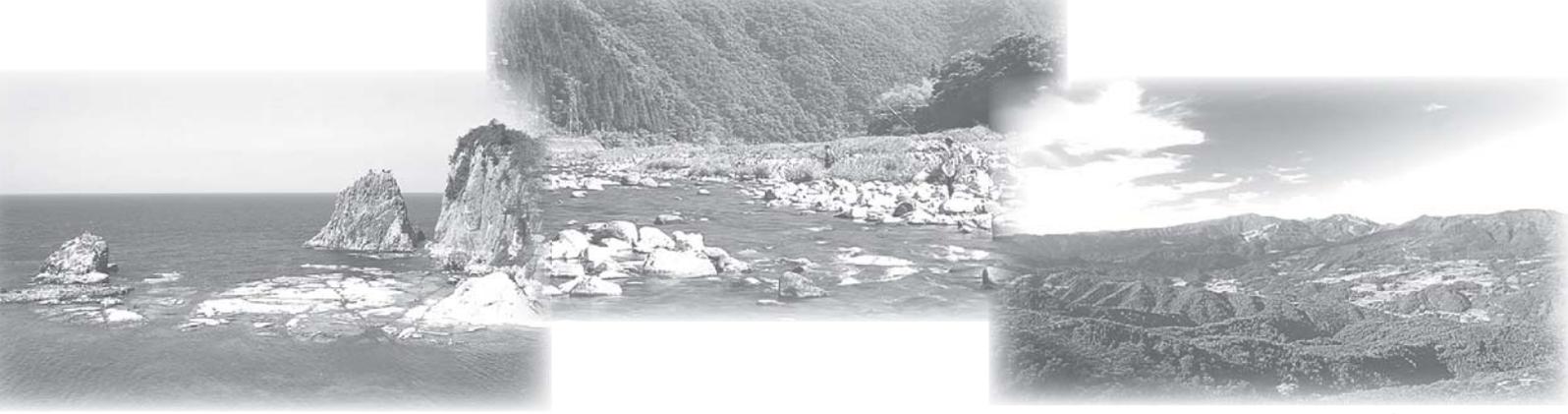
特定の事業を行うために国などから借り入れたお金です。

##### ●国庫支出金

特定の事業を行うために国から交付された負担金、補助金などのお金です。

##### ●県支出金

特定の事業を行うために、県から交付された負担金、補助金などのお金です。



# 一般

## 総額 125 億 1,781 万円

# 歳出

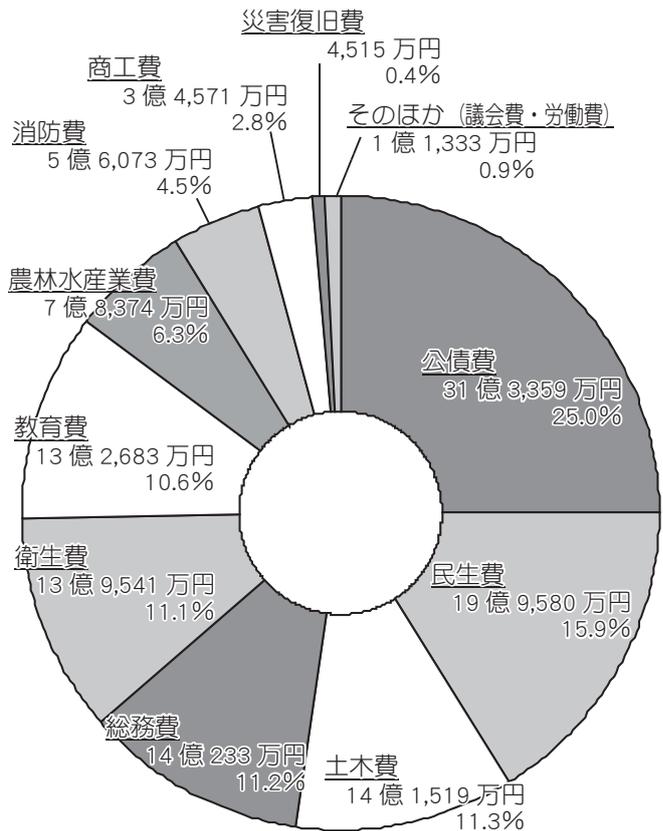
町民 1 人当りに使われたお金  
584,098 円

<b>公債費</b> 146,218 円 国などから借り入れたお金（町債）の返済などに使ったお金です。 	<b>民生費</b> 93,127 円 社会福祉や医療費助成など、安定した社会生活を保障するために使ったお金です。 	<b>土木費</b> 66,035 円 道路、河川、町営住宅などの整備や維持管理に使ったお金です。 
<b>総務費</b> 65,435 円 新しいまちづくりや戸籍、徴税、選挙、監査事務など町の総合的な事務に使ったお金です。 	<b>衛生費</b> 65,111 円 健康診断や各種診断、ごみ処理など、健康で衛生的な生活環境を保つために使ったお金です。 	<b>教育費</b> 61,912 円 幼稚園や小中学校、社会教育など、教育各般に使ったお金です。 
<b>農林水産業費</b> 36,570 円 農業、林業、畜産業、水産業の振興に使ったお金です。 	<b>消防費</b> 26,164 円 消防や救急活動に使ったお金です。 	<b>商工費</b> 16,131 円 観光の振興や商工業の振興などに使ったお金です。 
<b>災害復旧費</b> 2,107 円 災害によって道路や農地、山林などに生じた被害を復旧するために使ったお金です。 	<b>その他（議会費・労働費）</b> 5,288 円 議会の運営、労働対策などに使ったお金です。 	<small>※町民 1 人当たりの計算は、平成 21 年 3 月末日 現在の人口 21,431 人を基にしています。</small>

歳出総額は、国の 2 次補正による定額給付金事業などにより、前年度と比べ 4 億 5,015 万円（3.7%）の増となりました。

歳出を目的別にみると、最も多いのが過去に借り入れた借金の返済金である公債費で、その額は 31 億 3,359 万円。歳出全体の 25%を占めています。

2 番目に多いのが、民生費で 19 億 9,580 万円、次いで土木費 14 億 1,519 万円、総務費 14 億 233 万円と続きます。



# 特別会計

## 平成20年度特別会計別決算内訳 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引額
<b>国民健康保険事業</b>	2,810,413	2,983,685	△173,272
事業勘定	2,466,256	2,459,335	6,921
佐津診療施設勘定	7,741	33,772	△26,031
兎塚・川会・原診療施設勘定	41,470	199,760	△158,290
小代診療施設勘定	183,135	202,242	△19,107
兎塚・川会歯科診療施設勘定	111,811	88,576	23,235
<b>老人保健事業</b>	264,654	261,793	2,861
<b>後期高齢者医療保険事業</b>	231,836	231,256	580
<b>介護保険事業</b>	1,879,927	1,861,574	18,353
<b>簡易水道事業</b>	637,270	636,427	843
<b>下水道事業</b>	1,935,706	1,935,021	685
<b>財産区</b>	4,219	708	3,511
<b>香住海岸土地造成事業</b>	7,259	7,259	0
<b>町立地方卸売市場事業</b>	1,754	1,585	169
<b>国民宿舎事業</b>	43,169	43,169	0
<b>矢田川憩いの村事業</b>	28,705	28,194	511
<b>宅地造成事業</b>	19,881	19,881	0
総額	7,864,793	8,010,552	△145,759

※病院事業・上水道を除く

### ●国民健康保険事業

平成20年度の被保険者一人当たりの医療給付費は、23万6051円(前年度比0.5%増)となっております。今後も特定健康診査事業などによる被保険者の健康の保持増進と適正な医療の給付を図ります。

### ●老人保健事業

長期医療制度(後期高齢者医療制度)が創設されたことに伴い、老人保健制度による平成20年3月診療分までの医療給付費などの支払請求に対応しました。

### ●後期高齢者医療保険事業

75歳以上の高齢者を対象に、広域連合が保険者として運営する長寿医療制度(後期高齢者医療制度)の創設に伴い、保険料の徴収、被保険者

への保険証や通知書の引渡し、被保険者からの各種届出や申請の受付などの関連事務を行いました。

### ●介護保険事業

平成20年度末の第1号被保険者数(65歳以上)は6801人、認定者数は1029人、認定率は昨年度とほぼ同じ15.1%でした。

### ●簡易水道事業

公立香住病院に介護老人保健施設が開設したことから、施設サービス利用者などが増加し、平成20年度の介護給付費は、16億8524万円(前年度比3.7%増)となりました。

### ●下水道事業

上水道を除く簡易水道事業は26カ所あり、水道施設の維持管理や安心・安全な飲料水の安定供給に努めました。

### ●下水道事業

香住処理区と柴山処理区の整備事業および町内21カ所の集合処理区の維持管理を実施し、供用開始後の水質促進にも取り組みました。

### ●財産区

佐津財産区、長井財産区の管理運営を行いました。

### ●香住海岸土地造成事業

香住海岸ルネッサンス計画で平成10年度に行った土地造成事業に係る借入金償還(平成20年度で終了)を行いました。

### ●町立地方卸売市場事業

平成20年度の町立地方卸売市場の水揚量は62t(前年度比31.9%増)、水揚金額は1329万円(前年度比21.0%減)でした。

### ●国民宿舎事業

また、施設使用料は、154万円(前年度比23.3%減)となりました。

### ●国民宿舎事業

平成20年度の「ファミリーイン今子浦」の宿泊数は、安価で気軽に利用できる宿舎を経営方針に掲げ、利用者の増加に努めた結果、8103人(前年度比5.4%増)となりました。また、結婚式は6組(前年度比4組減)の利用がありました。

### ●矢田川憩いの村事業

平成20年度の「かすみ・矢田川温泉」の利用者数は、8万3070人(前年度比1.6%減)となりました。

### ●宅地造成事業

村岡区光陽で平成12年12月から20区画の分譲を開始し、平成20年度末現在、1区画が未売却です。(7ページに関連記事あり)

## 平成20年度企業会計報告

※平成20年度企業会計決算は、9月議会定例会で認定されました。

### ●公立香住病院事業

常勤医師が2名減となるなど依然厳しい状況ですが、休止していた3階病棟を介護老人保健施設に転換して稼働させるなどして経営改善に取り組み、経営状況は大幅に好転しました。平成21年度は、介護老人保健施設の経営の安定化を図るとともに、引き続き医師確保に努めます。

資産の部	1,874,182
固定資産	1,597,963
流動資産	244,864
繰延資産	31,355
負債・資産の部	1,874,182
固定負債	454,000
流動負債	221,778
資本金	4,160,893
剰余金	△2,962,489
収益的収入および支出など (単位：千円)	
収益的収入差引(税抜き)	46,867
収入	1,334,394
支出	1,287,527
資本的収入差引(税抜き)	300,388
収入	1,529,321
支出	1,228,933

### ●上水道事業

平成20年10月の料金改定により、水道収益が前年度比42.5万円の増となりましたが、人口減少や節水機器の普及から水の使用量が8年連続で前年度実績を下回るなど、今後も減少するところと考えられます。

今後は、事務事業の経費節減、有収率の向上を図り、安心、安全な飲用水を安定的に供給することを目指します。

資産の部	2,536,250
固定資産	2,232,385
流動資産	303,865
負債・資産の部	2,536,250
固定負債	982
流動負債	44,346
資本金	1,311,014
剰余金	1,179,908
収益的収入および支出など (単位：千円)	
収益的収入差引(税抜き)	13,216
収入	199,807
支出	186,591
資本的収入差引(税抜き)	△62,265
収入	100,251
支出	162,516

# 平成20年度決算における

# 健全化判断比率・資金不足比率について

平成19年度に施行された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成20年度決算における健全化判断比率、資金不足比率を算定し、監査委員の意見を付して議会に報告しました。

香美町においては、平成20年度決算における実質公債費比率が早期健全化基準を上回っているため、平成22年3月31日までに、議会の議決を経て「財政健全化計画」を策定する必要があります。

しかし、平成21年度決算では、これまでに取り組んできた行財政改革や平成20年度に行った繰上償還などにより、早期健全化基準未満となる見込みです。

## 健全化判断比率

### ●実質赤字比率

一般会計等（香美町では、一般会計、香住海岸土地造成事業特別会計、矢田川憩いの村事業特別会計）の赤字の状態をみるもので、平成20年度決算では、1億8261万円の黒字となっております。

### ●連結実質赤字比率

すべての会計の赤字と黒字の合計の状態をみるもので、平成20年度決算では、2億9235万円の黒字となっております。

### ●実質公債費比率

一般会計の借入金返済額と、特別会計の借入金の返済額のうち、一般会計が負担した額との合計額が町の標準的な収入額（税金、普通交付税など）に対して、3カ年平均でこ

れくらいあったかをみるもので、自由に使える財源の何割を返済金に充てているかを意味します。

平成20年度決算では、26.6%となっており、平成19年度決算の27.4%に比べて0.8ポイント減少しています。早期健全化基準の25%を上回っています。

実質公債費比率が高くなっている原因は、合併前に3町において、ごみ処理施設などの社会資本整備を集中的に実施したこと、町域が広いため道路や上下水道の整備費が大きくなったこと、公立香住病院と公立村岡病院（八鹿病院組合）の2つの整備が必要であったことなどから、多額の借入をしたことによるものです。

合併後は、建設事業などを極力抑制し、必要性、緊急性の高い事業のみを計画的に実施。新たな借入金を最小限にとどめ、返済金を縮小するよう努めています。

これにより、以前に借り入れたものの返済額は年々減少していく見込みです。

また、早期の改善を図るため、平成20年度に約2億7000万円の繰上償還を行った結果、平成21年度決算では、早期健全化基準の25%を下回る見込みです。

### ●将来負担比率

一般会計の借入金の残高と、特別会計すべての借入金の残高のうち、一般会計が負担するべき残高相当額の合計額が標準的な収入額（税金・普通交付税など）に対して何倍であるかをみるものです。

平成20年度決算では、241.5%となっており、標準的な収入額の2.4倍にあたります。

平成19年度決算の271.7%に比べ、30.2ポイント減少しています。依然高い水準にあるため、実質公債費比率と同様に、引き続き比率の引き下げに努めていきます。

## 資金不足比率

水道・下水道・病院などの会計ごとに資金不足の状態をみるもので、各会計の使用料などの料金収入額に対する資金不足の割合を示しています。

平成20年度決算では、すべての会計（簡易水道事業・下水道事業・町立地方卸売市場事業・国民宿舎事業・宅地造成事業・公立香住病院事業・上水道事業）で資金不足は発生していません。

### ●問い合わせ先

役場総務部総務課

## 平成20年度決算における健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成20年度決算	—	—	26.6%	241.5%
早期健全化基準	13.65%	18.65%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.0%	40.0%	35.0%	定められていない

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は、実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「—」を記載している。

香美町副町長  
柳村純一氏就任



9月7日に開催された香美町議会で柳村純一氏（58歳）が香美町副町長に選任されました。任期は平成25年9月までの4年間です。

9月15日、役場本庁舎で行われた就任式では、「4年間の限られた時間のなかで行政の役割とはなんなのか、職員と徹底的に議論しスピード感のある改革に取り組みたい。そのためには、香美町の気候、風土、そこに住む皆さんのことを早く知りたい」と抱負を語られました。

柳村氏は昭和25年10月、岩手県滝沢村生まれ。昭和44年に岩手県立盛岡工業高等学校を卒業し、東京都にある民間会社へ就職。その後、地元へ帰郷し、昭和54年から平成3年まで滝沢村議会議員、平成6年から平成18年までは3期12年間にわたり滝沢村村長を歴任。



女性がいきいきと暮らせるように…  
女性相談総合窓口  
を設置しました

以前は、母子健康相談は健康福祉部健康課、障害者（児）や家庭、子育ての相談は健康福祉部福祉課というように、相談窓口が異なっていました。

このような垣根を取り払い、出産、育児、介護など女性の負担が大きい問題についてサポートできるように、「女性相談総合窓口」を設置しました。

また、毎月第1木曜日を「女性の相談日」として、相談体制を充実させ、あらゆる相談に迅速に対応できるように重点口を設けます。

ごつごつお気軽にご利用ください。

●女性相談総合窓口

- ・本庁健康福祉部健康課 健康増進係
- ・各地域局健康福祉課 健康福祉係



香美町消防団が完全制覇！  
第11回美方郡消防操法大会

9月20日、村岡区大笹の八チ北高原スキー場ファミリーグレインド駐車場で、香美町、新温泉町の各支団から選ばれた15分団が操法技術などを競う「第11回美方郡消防操法大会」が行われました。

この大会は、小型ポンプ操法の部とポンプ車操法の部で操法技術や迅速での確な行動、選手の士気などを競うもの。

11回目の今回は、両部門の入賞をすべて香美町消防団が独占する快挙を成し遂げました。

大会結果は次のとおりです。（敬称略）

●小型ポンプ操法の部

- 優勝 香美町消防団香住支団
- 2位 香美町消防団香住支団
- 3位 香美町消防団小代支団

●ポンプ車操法の部

- 優勝 香美町消防団村岡支団
- 2位 香美町消防団香住支団



▲小型ポンプ操法の部  
優勝 香住第1分団



▲ポンプ車操法の部  
優勝 村岡特設第4分団

# 役場建設課からのお知らせです

## 町有宅地第2次分譲のご案内

町では、村岡区高井地内にある宅地（町有地）の購入希望者を募集しています。

なお、今回の分譲は1区画のため、購入希望者が確定次第、締め切りとなります。

### ●分譲の条件

- ① 申し込み資格  
町内に在住もしくは居住しようとする人
- ② 宅地の利用制限  
申込者本人が居住する住宅を10年以内に建築し居住すること

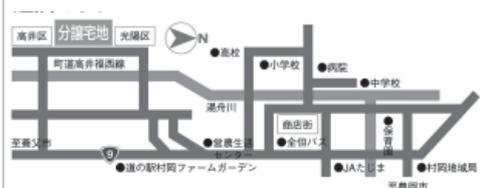
### ●分譲地の概要

- ① 所在地  
村岡区高井字下大仙366番8  
(行政区は「光陽」)
  - ② 区画数、区画番号  
1区画、7番
  - ③ 面積  
298.65㎡ (90.34坪)
  - ④ 価格  
791万4225円
- ※上下水道の加入料金を含む  
1区画あたり2万6500円

### ●申し込みから契約までの流れ

- ① 現地確認  
申込者が各自で行ってください。

分譲地の所在



分譲地の配置



### ② 申込受付場所

役場建設部建設課または各地域局農林建設課に備え付けの申込書類に必要事項をご記入のうえご提出ください。(郵送不可)

### ③ 譲渡代金の納入方法

譲渡契約締結日までに、内金として譲渡代金の3分の1以上の額を納入してください。(全額納入可) 残金は、譲渡契約締結日から3年以内に納入してください。

### ④ 分譲宅地の引渡時期

譲渡代金の全額納入後になります。 ※その他の条件などについては、申し込み時に説明します。

## 香住都市計画区域マスタープランの説明会と公聴会を行います

県は、「香住都市計画区域マスタープラン（都市計画区域の整備、開発方針）」の見直しを行っています。この見直し案にかかる説明会と公聴会などを次のとおり行います。

### 【説明会・公聴会・公述申出】

#### ●とき

12月4日（金） 13時30分～

#### ●ところ

新温泉土木事務所

#### ●参加申込方法

12月1日（火）までに住所、氏名を記載したものを（様式は問いません）を県庁都市計画課にFAXなどで提出してください。

#### ●公述申出期間

11月6日（金）～11月24日（火）

#### ●公述申出の提出方法

所定の様式（県ホームページからダウンロードできます）に必要事項をご記入のうえご提出ください。

### 【パブリックコメント】

#### ●募集期間

11月6日（金）～11月26日（木）

#### ●提出方法

住所、氏名、パブリックコメントを記載したもの（様式は問い

●問い合わせ先  
役場建設部建設課  
各地域局農林建設課

ません）を県庁都市計画課に電子メール、FAXなどでご提出ください。

#### ●見直し案の閲覧場所

県庁都市計画課、中央県民情報センター（兵庫県民会館内）、但馬県民情報センター（豊岡総合庁舎内）、役場建設部建設課  
なお、県ホームページでも閲覧できます。

#### ●問い合わせ（申し込み）先

県庁都市計画課  
☎078-362-3578  
FAX 078-362-4453

ご理解とご協力を！

### 豪雨時の県管理道路通行止め

集中豪雨で発生する道路の土砂崩れ。これによる道路通行中の車や歩行者への事故を未然に防ぐため、県では、一定の雨量を超えた場合、道路を通行止めとします。詳しくは、別途配付している「**県管理道路の豪雨時通行止について（お知らせ）**」をご覧ください。

#### ●問い合わせ先

新温泉土木事務所道路保全課  
☎0796・82・3141

## 元気の源、「食」を考えましょう

～ 朝ごはんはココロにも効く ～

皆さんはただ漠然と「食べて」いませんか。  
 情報社会の発展に伴い、ライフスタイルや食生活が目まぐるしく変化しています。また、食の安全・安心を脅かすニュースを耳にすることも多くなりました。

生きていくうえで必要不可欠な「食」について考えてみましょう。



▲地元産のものを食べる大切さを学ぶ（柴山小でのセコガニ給食）

●**食育とは**：  
 健全な食生活の実践を通じて、心豊かに生きる力を育むことです。

食事マナー、料理技術、地域の食文化などの「食に関する知識」、食べ物が育った自然環境や風土などを知ることで得られる「正しい食を自ら選ぶ力」、家族、友人などで囲む「食卓でのコミュニケーション」など、これらを習得、実践することが心豊かな人間を育てることにつながります。

●**食育への取り組み**  
 食育は、あらゆる世代の人たちに必要なものです。特に子どもに対する食育は、生涯にわたって健全な心と身体、豊かな人間性を育む基礎になります。

家庭での食事を通してコミュニケーションや不規則になりがちな食生活を見直してみましよう。

●**いずみ会の料理教室**  
 「いずみ会」では、親子が参加する料理教室を行い、食生活の改善、伝統食の継承に取り組んでいます。参加した子どもたちは、親と一緒に料理に目を輝かせていました。

●**中学生の食育教室**  
 食生活が乱れやすくなる中学生を対象に、本年度、食育教室を行いました。7月7日の教室では、香住第二中学校で地元産のイカを捌く体験を通し、食育を学びました。初めての体験に手こずる生徒もいましたが、「イカの捌き方を知ることができてよかったです」などの感想が聞かれました。

●**朝ごはん食べてますか**  
 「早寝、早起き、朝ごはん」、最近よく聞く言葉です。朝ごはんには、エネルギー不足になっている頭にエネルギーを送り、しっかり働かせてくれるという大切な役割があり、イライラや集中力の低下を抑えてくれます。

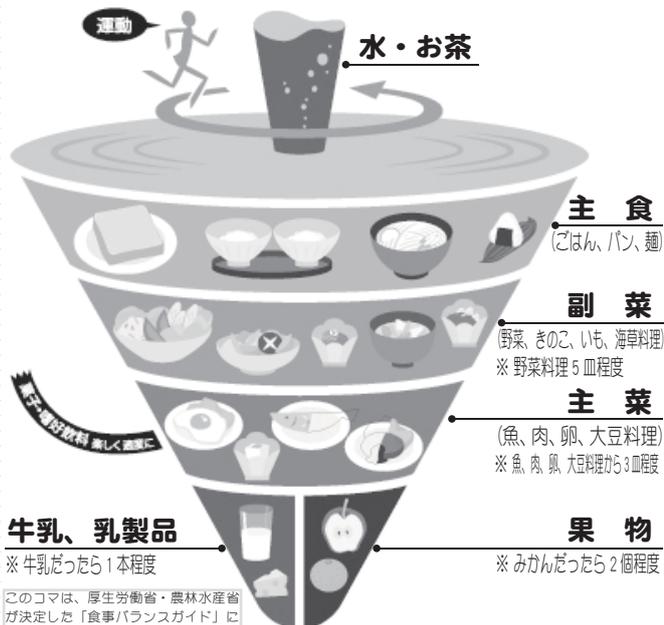
また、朝ごはんを抜くと、昼食や夕食の食べ過ぎにつながったり、エネルギーを燃やしていく体質になったりと、太りやすくなる原因にもつながります。こんなに大事な朝ごはんですが、最近は朝ごはんを抜く人が増えていきます。

●**問い合わせ先**  
 役場健康福祉部健康課  
 各地域局健康福祉課

人が増えていきます。昨年度の町ぐるみ健診で、906人にアンケートをした結果、約1割が朝ごはんを抜いていることが分かりました。朝ごはんを食べるためには、今より少し早起きする必要があります。しかし、少しの早起きで1日を楽しく元気に過ごすことができれば得した気分になります。「早寝、早起き、朝ごはん」を合言葉に、1日を元気に過ごしましょう。

## 食事バランスガイド

下図は、1日に「何を」「どれだけ」食べたら良いかが一目でわかる食事の目安です。これを参考に日ごろの食生活を見直してみましょう。





## 第12回 村岡ダブルフルウルトラランニング

— 秋の気配漂う山々の中、891人が快走 —

各部門の優勝者と町内から参加した各部門最高順位の人  
は、次のとおりです。(敬称略)

**【100kmの部】**  
 男子▼1位 宮城要(みやぎまこと)(神戸市、8時間20分45秒)、16位 才田崇仁(さいだ ともひと)(村岡区長板、10時間42分19秒)  
 女子▼1位 早瀬美智子(はやせ みちこ)(京都府、9時間59分10秒)

**【88kmの部】**  
 男子▼1位 岡田夏来(おかた なつみ)(大阪府、7時間11分06秒)、27位 山根秀(やまね ひでゆき)(村岡区村岡、11時間18分45秒)

女子▼1位 上川裕子(かみかわ ゆきこ)(大阪府、8時間37分47秒)

**【44kmの部】**  
 男子▼1位 中野正道(なかの まさみち)(大阪府、3時間05分19秒)、8位 中村智彦(なかむら ともひこ)(村岡区大糠、4時間05分14秒)、  
 女子▼1位 山口みゆき(やまぐち みゆき)(神戸市、3時間46分06秒)、7位 中村美穂(なかむら みほ)(村岡区大糠、4時間45分26秒)

**【ウォーキングの部】**  
 出場76人中、70人完歩



▲射添地区公民館のエイドで水分補給をする選手



▲沿道の声援が選手の大きな力に



▲中大谷の坂を駆け下りる選手

### 難病患者とその家族のつどい ふくじゅ草の会を開催します

仲間同士のつながりや闘病意欲の向上を図るため、難病で治療中の患者とその家族の出会いの場として「ふくじゅ草の会」を開催します。

この会では、「話すこと」「聞くこと」を大切にしながら情報交換や交流を行います。

言葉の出にくい人の参加も大歓迎です。



- とき  
10月28日(水)、2月24日(水)  
いずれも13:30～15:30

- ところ  
香住文化会館

- 問い合わせ(申し込み)先  
豊岡健康福祉事務所地域保健課 ☎0796・26・3662  
役場健康福祉部健康課、各地域局健康福祉課

### 香美町戦没者追悼 ・平和祈念式の開催について

戦後64年が経過し、戦争を知らない国民が全体の4分の3を占めるようになり、戦争そのものの記憶が薄れつつあります。

戦争で尊い命を失った方の御魂を招き、過去の惨劇を二度と繰り返さないことを誓い合うため、平成21年度の戦没者追悼・平和祈念式を次のとおり行います。



- とき  
11月1日(日) 10:00～
- ところ  
香住区中央公民館  
※本年度より、香住区で一括して行います。  
※村岡区・小代区には送迎バスを運行します。

- 問い合わせ先  
役場健康福祉部福祉課、各地域局健康福祉課

鮮やかな紅色の味覚に舌鼓！

# 香住ガニまつり開催

9月12日、香住漁港西港で香住ガニまつりが行われました。

当日はあいにくの雨模様にもかかわらず約1万5千人が来場、秋の味覚を楽しみました。

この祭りは、新型インフルエンザや冷夏などの影響により減少した観光客を呼び戻そうと、県の地域元氣回復支援事業を活用し、香住ガニの魅力発信と地域の活力アップを狙って行われたものです。

香住ガニとは、9月1日に漁が解禁される秋の味覚の一つ。一般にはベニズワイガニと呼ばれますが、上質なものを特に「香住ガニ」と呼んでPRしています。甘くみずみずしい肉質が特徴で、多くの人に親しまれています。

近畿地方では香住漁港だけで水揚げされており、小型ベニガニ船団を中心に日帰り漁で持ち帰った香住ガニは鮮度が抜群で、水産加工業者や民宿経営者などから高い評価を得ています。

この日、会場ではさまざまなイベントが行われましたが、その中でも香住ガニをふんだんに入れた千人分のカニ汁無料サービスは大好評、配布を待ちかねた来場者が長蛇の列を作っていました。



▲かすみ香りレディーもお手伝い（カニ汁無料サービス）

香住ガニまつり実行委員長清水浩仁さん（香住観光協会会長）は、「香美町を訪れた皆さんに、松葉ガニにひけをとらない味を持つ『香住ガニ』を堪能してもらいたい。『香住ガニ』を使ってどんどん香美町をPRしていきたい」と意気込んでいました。

イベントでは、香住ガニを味わうだけでなく、見て、触れて楽しんでもらうと、体験コーナーも設けられました。



▲生の香住ガニに悪戦苦闘（香住ガニ捌き方教室）



▲セリ人の威勢よい掛け声が響く（素人セリ市）

香住ガニの漁期は、松葉ガニ（11月6日～3月20日）より長い9月1日から5月31日。約4カ月長く味わうことができます。

このイベントをきっかけにさらに多くの皆さんに香住ガニを知っていただき、香美町を訪れる観光客が増えることが期待されます。

●問い合わせ先  
役場産業部観光商工課

## ◆今後の「カニ」イベント予定◆

- ・第3回香住！カニ検定  
とき 10月18日（日）  
ところ 香住小学校
- ・祝！かすみ松葉ガニ初セリまつり  
とき 11月6日（金）  
ところ 柴山港
- ・第27回かすみカニ場まつり  
とき 11月29日（日）  
ところ 香住漁港西港
- ・かに感謝祭  
とき 3月7日（日）  
ところ 柴山港

ゆるキャラ®も応援！



## 第5回香美町子牛品評会 前期の部

# 豊かな自然に育まれた

# 「但馬牛」の伝統を後世に…

9月4日、新温泉町歌長の美方郡農村総合研修センターで、町とJAたじまが主催し「第5回香美町子牛品評会前期の部」を行いました。

これは、全国に誇る「但馬牛の原産地」として、町内産の子牛の資質向上や、畜産農家の交流による生産技術の向上などを目指し、毎年2回（前期・後期）行われているものです。

前期の部となる今回は、昨年12月1日から今年3月31日までに生まれた子牛が対象で、町内30農家が出品した63頭（雄・雌子牛48頭、去勢15頭）が全国和牛登録協会の登録審査基準に基づき審査を受けました。

資質、品位、体格などを厳正に審査した結果、次のとおり受賞牛が決まりました。

（賞、名号、畜主名、産地の順、敬称略）

### ◆雄・雌の部

- 一等一席「まるしげ」 上治清一（小代区神場）
- 同 二席「てるにしき1」 上田伸也（村岡区宿）
- 同 三席「みかた9」 中村健治（小代区東垣）

### ◆去勢の部

- 金賞一席「喜代姫芳」 今井正人（小代区秋岡）
- 同 二席「照豊」 藤岡義久（村岡区中大谷）
- 同 三席「宮好」 中村まゆみ（小代区東垣）

雄・雌の部で一等一席を受賞した上治さんは「思いもしなかった受賞で大変光栄です。しっかり手入れして、丹精込めてわが子のように育てました」と語ってくれました。

また、去勢の部で金賞一席を受賞した今井さんは「牛の健康管理を徹底しています。受賞は初めてで大変うれしいです」と語ってくれました。

現在、町内の飼育農家数は58戸、飼育頭数は1,179頭。（平成21年2月1日現在値）

多頭飼育の推進や各種制度の活用により、香美町が「但馬牛の原産地」として将来に語り継がれていくことが期待されます。

### ◆今後の「但馬牛」イベント予定◆

- ・第5回香美町子牛品評会後期の部  
と き 10月22日（木）  
ところ 美方郡農村総合研修センター
- ・香美町山の祭典「但馬牛食まつり」  
と き 10月25日（日）  
ところ 八千北高原スキー場ファミリーグレンデ駐車場
- ・第1回但馬牛ゆったりウォーク  
と き 11月7～8日（土、日）  
ところ ふれあい温泉「おじろん」周辺



▲【雄・雌の部 一等一席】  
「まるしげ」と飼い主の上治さん



▲【去勢の部 金賞】  
「喜代姫芳」と飼い主の今井さん

●問い合わせ先 役場産業部農林水産課

# 兄弟で切磋琢磨

第64回国民体育大会出場

●松井和也さん 少年男子セーリングスピリッツ級(2人乗)

郁也さん 少年男子シーホッパー級スモールリーグ(1人乗)

(隠岐水産高等学校3年、同1年 香住区沖浦)

香住海洋クラブのメンバーでもある父、松井善彦さんの影響もあり、幼い頃からヨットに慣れ親しみ、高校でヨット部に所属。本格的に体力や技術を磨いてきました。

兄、和也さんは、「早朝からの練習でつらいときもありましたが、海の上で見る朝日の素晴らしさが元気を与えてくれました。自然が相手の競技なので思い通りになりませんが、風を捕まえてトップを走れたときは最高に気持ちいい」とヨットの素晴らしさを語ってくれました。

また、「今年が国体出場の最後の機会。楽しまないと勝てない競技なので『常笑、常勝』を胸に、精一杯頑張りたい」と抱負を語ってくれました。

弟、郁也さんは、お兄さんの後姿を見てヨットを続けてきました。

「兄がいい結果を残すと、プレッシャーになります。最高のライバルです」とお兄さんの存在の大きさを語ってくれました。

「国体初出場ですが、悔いの残らないレースをすることはもちろん、兄よりいい成績を収めて大きな壁を越えたい」と意気込んでいました。



▲和也さん(写真右)、郁也さん(写真左)

# 夢も打点も伸び高く

JOCジュニアオリンピックカップ

第23回全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場

●中村哲也さん バレーボール

(村岡中学校3年、村岡区宿)

バレーボールを始めたのは、兎塚中学校(現村岡中)入学時の部活動見学で魅力を感じたから。ポジションはアタッカー。

「だれも触ることができない強いアタックが決まるとすごく気持ちいい」とアタッカーの醍醐味を教えてくれました。

今春の村岡区3中学校の統合により、それぞれのバレーボール部も統合。新たに誕生した村岡中学校バレーボール部では、最上級生として部員をまとめながら厳しい練習を積んできました。

部活動は夏で引退しましたが、県選抜選手として12月の大会に向け、練習を重ねています。身長178cm、ジャンプの最高到達点は310cm。バスケトボールリング(高さ305cm)の上を行くそのジャンプ力で相手を蹴散らすアタックを狙います。

「自分の持っている力を全て出し切り、県選抜チームの仲間と刺激しあいながら思い出に残る試合をしたい」と熱く語ってくれました。



# 目指せ・卓球「ナンバー1」

第28回全日本クラブ卓球選手権大会(小・中学生の部) 出場

●石井貴大くん

(射添小学校5年、村岡区川会、写真右から2番目)

●中井柊斗くん

(村岡小学校5年、村岡区光陽、写真右から3番目)

●村瀬晶子さん

(村岡小学校5年、村岡区中西、写真左)

●村瀬陽祐くん

(村岡中学校1年、同、写真右)

4人が所属する「ジュニアアロードスカイ」は、但馬各市町出身の選手で構成され、本拠地を豊岡市に置く卓球クラブチーム。4人は、大会にかけの意気込みを次のように語ってくれました。

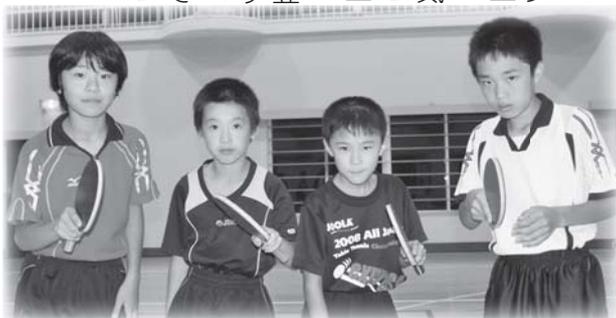
「チームの足を引っ張らないように精一杯頑張りたい」(石井くん)

「全国レベルの大会は初めてで緊張しますが、同学年の石井くんに負けられないような成績を残したい」(中井くん)

「自分の得意な“つつつき”で勝負したい。チームのメンバーと一緒に頑張りたい」(村瀬晶子さん)

「相手は強い人ばかり。気持ちで負けないよう向かっていきたい。絶対勝ちたい」(村瀬陽祐くん)

監督の谷口隆夫さん(豊岡市)は、「相手は強いですが、普段の力を出し切り、チームで助け合い頑張ってもらいたい」とエールを送っていました。



求人情報					ハローワーク香住（職業安定所） 0796・36・0137				
詳細については、ハローワークにおたずねください。					(平成21年9月17日現在 順不同)				
《正社員》					《パートほか（正社員以外）》				
職種	人数	年齢	所在地・勤務地	事業所名	職種	人数	年齢	所在地・勤務地	事業所名
現場作業	2	35以下	香住区森	(株)西山工務店	水産加工（月給制）	2	不問	香住区若松	(有)磯金商店
配管	1	不問	香住区森	(有)西本設備	水産加工（時給制）	2			
製造加工	1	40以下	香住区境	(有)にしとも食品	建設作業	2	不問	村岡区長瀬	山本工業
営業	1	42以下	香住区香住	マルヨ食品(株)	水産加工	2	不問	香住区香住	マルヤ水産(株)
製造	1	40以下			販売	1	不問	香住区香住	(株)ウエケイ
水産加工	1	50以下	香住区上計	(株)はまな水産	薬剤師	1	不問	香住区若松	日本調剤(株)大阪支店
営業	1	39以下	香住区香住	(株)カスミ	販売	3	不問	香住区香住	(株)コメリ中四国地区本部
修理	1	30以下	香住区一日市	但馬ディーゼル(有)	接客	2	不問	香住区浦上	(有)いわや
薬剤師	1	59以下	香住区若松	日本調剤(株)大阪支店	接客	2	不問	香住区香住	(有)三七十
接客	1	60以下	香住区境	(株)香美町観光公社	接客	1	不問	香美区香住	酒膳めいぶる
接客	1	35以下	香住区浦上	(有)いわや	接客	1	18以上	香住区下浜	スナックふれあい
接客	2	不問	香住区香住	(有)三七十	クリーニング仕立	3	不問	香住区守柄	(株)伸和ラビットクリーニング守柄工場
調理・接客	2	不問	香住区七日市	平和焼肉	集配	1			
電気工事士	2	59以下	香住区間室	(有)北近畿環境開発	検査・仕上げ	3	不問	村岡区日影	ソーイング アイ
機械加工	2	不問	村岡区村岡	(株)入江産業	販売	8	不問	村岡区大糠	(株)コメリ中四国地区本部
看護師	1	62以下	村岡区村岡	村瀬医院					
交通誘導	2	不問	村岡区福岡	北部ガード					

お誕生 こんにちは、赤ちゃん

ご逝去 慎んで、お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。



※このコーナーは、先月（8/27～9/23）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）



※このコーナーは、先月（8/27～9/23）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

### 一編集後記一

「早起きは三文の徳」といいます。早朝に行うラジオ体操はどうでしょうか。  
①健康になる、②一日中元気、③季節の移り変わりを肌で感じることができる。なにより「朝ごはんがウマイ！」。  
さあ、皆さん。一つでも多くの徳を目指し、ラジオ体操を頑張ってみませんか。（みうら）



▲感謝状を受け取る  
相岡区長 岸本正人さん

8月13日、村岡区相岡の相大池で発生した水難事故における人命救助への協力（炊き出し、捜索用物品の準備など）に対して、相岡区に長瀬町長から感謝状を贈りました。

感謝状を贈りました

高井子育て・子育て支援センター陶芸教室（村岡区）

親子で楽しんで愛用の一品づくり



▲陶芸用粘土で器などを作る参加者

9月9日、村岡区福岡の兎塚地区公民館で高井子育て・子育て支援センターが主催する「陶芸教室」が行われ、親子9組20人が陶芸にチャレンジしました。

参加者は、講師の吉井直行さん（養父市八鹿）の指導のもと、普段あまり触ることのない陶芸用の粘土を使い、楽しみながらさまざまな器や置物を作っていました。

陶芸を体験した西垣里虹さん（4歳、村岡区村岡）は、「うさぎのお茶わんを作りました。かき氷を入れて食べます。粘土は気持ち良かったです」と楽しそうに話してくれました。

また、お母さんの知子さんは、「ピザを入れるお皿づくりに挑戦しました。時間がたつのも忘れ無心になれるので楽しかったです」と話してくれました。

ふるさと語り部講座「歴史を踏みしめる道～山陰道～」（村岡区）

古代遺跡を通して歴史のロマンを！

9月13日、村岡区高井、市原周辺で「公民館連携ふるさと語り部講座」が行われ、町内外から70人が参加しました。

今回は、ふるさとものしり博士の中村典男さん（村岡区村岡）の説明を聞きながら、7世紀頃の文堂古墳、七美郡寺と推定される殿岡遺跡、七美郡家比定地などを散策しました。

講座に参加した兵庫県立大学生の細田健司さん（神戸市）は、「今回、初めて訪れた場所でしたが、日常では経験できない歴史的な物に触れることができ、大変感動しました」と話してくれました。

参加者は、語り部の説明に熱心に聞き入りながら古代遺跡を通して歴史に思いをはせていました。



▲古墳内部で歴史にふれる参加者

エコキャップ運動を広めよう（香住区）

香住第一中学校生徒がペットボトルキャップ22,036個を回収



▲長瀬町長にキャップを手渡す香住一中生徒3人

9月18日、香住第一中学校の生徒3人がペットボトル容器のキャップ22,036個を役場本庁舎に持参し、長瀬町長へ手渡しました。

町は、今年から「エコキャップ運動」を展開しており、キャップ800個でポリオ（小児マヒ）だと1人分、BCGだと3人分のワクチンを購入できます。

香住第一中学校の福祉厚生部は、今年6月に全校生徒に運動への参加を呼びかけ、7月、9月の2回で22,036個のキャップを回収しました。

今回、キャップを持参した生徒の1人で福祉厚生部長の磯田奈那さん（香住一中3年、香住区香住）は、「こんなに集まると思わず、びっくりです。みんなの協力があったおかげです。生徒にも少しずつキャップを集める意識が高まってきました」と話してくれました。

## おはぎ作り講座（村岡区）

# 世代を超えたつながりを大切に

9月19日、村岡老人福祉センターでおはぎ作り講座が行われ、親子連れなどで参加した22人がおはぎ作りを学びました。

この講座は、地域の交流の場や世代を超えたつながりを大切にしようと香美町社会福祉協議会村岡支所が今年から始めたもの。村岡ふれあい給食ボランティアのスタッフ10人が、若いお母さんやその子どもたちに昔ながらの伝統の味を教えていました。

参加した子どもたちは、やっとの思いで粘り気のあるもち米をつぶしたり、手についたあんこをおいしそうになめたりと、おはぎ作りを楽しんでいました。

友だちと一緒に参加した岸歩実さん（村岡小3年、村岡区光陽）は、「初めておはぎを作ったけど、思ったより簡単でした」と語ってくれました。



▲講座参加者と村岡ふれあい給食ボランティアの皆さん

## 平成21年度特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会（香住区）

# 大きな声、元気な声を全国に！

### ●みんなの体操放送予定

・総合テレビ

・11月2日（月）9:25～9:30



▲朝から元気いっぱいラジオ体操を行う参加者

9月20日、香住小学校グラウンドで平成21年度特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会が行われ、集合時間が朝5時30分と早朝にもかかわらず、香住小学校児童を含む約1,200人が集合し、ピアノ伴奏にあわせてラジオ体操やみんなの体操を行いました。

国民の体力向上を図るため、81年前の昭和3年から始まったラジオ体操は、「いつでも、どこでも、気軽に」できる運動として多くの人に親しまれています。

聞きなれた曲が始まると、参加者はリズムにあわせ手足を曲げ伸ばしたり、体を左右に回したりと全身を使って体操をしていました。

すっかり「夏の風物詩」と定着したラジオ体操ですが、一年365日、毎朝6時30分にラジオから流れてきます。皆さんも健康のために始めてみてはいかがでしょうか。

## 香美町赤十字奉仕団災害救護実践訓練（小代区）

# 正しい知識、正しい方法で災害に万全の備えを！

9月27日、香美町地域活性センター「小代物産館」で香美町分区赤十字奉仕団（徳田喜代子委員長、団員456人）による災害救護実践訓練が行われました。

この訓練は、団員の交流や救護活動での実践力を養おうと毎年行われているもので、当日は34人の団員が参加。

日本赤十字社兵庫県支部の指導員が、「必ず要救護者を助けるという強い気持ちと正しい知識、方法が大切」と実体験を交えながら説明し、参加した団員は、人工呼吸や胸骨圧迫による心肺蘇生法、またAED（自動体外式除細動器）の使用法を実技を通して学んでいました。

徳田委員長は、「参加団員には、正しい知識を身につけてもらい、実践で役立ててもらいたい」と自らも真剣に訓練に取り組んでいました。



▲指導員の説明を聞く参加団員

役場各課など  
主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111
	(代表)
総務課	36・1111
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局 94・0321  
(代表)

小代地域局 97・3111  
(代表)

教育委員会 94・0101  
香住分室 36・3764  
小代分室 97・3966

公立香住病院 36・1166  
公立村岡病院 94・0111  
香住地域福祉センター  
36・4345

香住老人福祉センター  
36・5008

村岡老人福祉センター  
98・1000

小代高齢者生活支援センター  
97・2202

(全ての施設の市外局番：0796)



ふるさとの魅力を訪ねて

# 今昔物語 その四

時とともに変わりゆくもの

時を経て、なお、変わらないもの

歴史をつなぐ一枚がそこにある...



▲昭和48年頃の長井小学校

上の写真は、長井小学校の昔の姿です。

校舎は木造で、現在長井地区公民館のある部分に正門がありました。

昭和51年に鉄筋コンクリート3階建ての現在の校舎に建て替えられました。

平成21年9月時点、45名の学び舎として、生徒を見守っています。



▲現在の長井小学校

## 第5回香美町民号旅行 実施日が決まりました

平成22年6月19日(土)～6月20日(日)の1泊2日

行程や参加費などの詳しい内容は決定次第、お知らせします。

1人でも多くご参加をいただきますようお願いいたします。

●問い合わせ先 香美町民号旅行実行委員会 (事務局:役場総務部企画課)



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考えてソイ(大豆)インキ、再生紙を使用しています。